

平成 29 年度 第 1 回千曲市地域公共交通活性化協議会 会議概要

期 日：平成 30 年 3 月 1 日（木） 午前 10 時 00 分～午前 11 時 30 分

場 所：千曲市役所更埴庁舎 人権ふれあいセンター

出席者：委員出席 22 名（1 名欠席）、事務局 3 名

会議事項

(1) 千曲市地域公共交通活性化協議会について

千曲市地域公共交通活性化協議会について事務局より説明。

→意見・質問なし。

(2) 千曲市の公共交通の概要について

千曲市の公共交通の概要について事務局より説明。

→意見・質問なし。

(3) 千曲市地域公共交通網形成計画について

千曲市地域公共交通網形成計画について北陸信越運輸局の高橋課長より説明。

<委員からの意見・質問とそれに対する回答>

- ・(新井委員) 今までは、地域住民のための公共交通として取り組んできたが、これから網形成計画は、観光、福祉、教育などの関連する分野と連携した計画になるのか。
(高橋委員) 仰る通りで、観光、福祉、教育などの総体的な公共交通プランとなる。
- ・(新井委員) 説明の中に、「ネットワーク」という言葉が多く出てきたが、他市町も含めて考えていくのか。
(高橋委員) 千曲市のみでの移動だけではなく、他市町との接続の検討も必要と考えている。
(事務局) 分科会でオブザーバーとして参画してもらうことを視野に入れている。
- ・(新井委員) 千曲市に多くの観光客を呼び込むために、他市町までおよぶネットワークの形成をお願いしたい。
- ・(宮崎委員) 網形成計画を作成することによる具体的な後押しはどのようなものがあるのか。また、国に認定を受ける必要があるのか。
(高橋委員) 策定後、2年間、利用促進の助成が受けられる。計画自体は認定を受けるものではなく、提出するだけでいい。
- ・(北島委員) 千曲市の生活圏は上田市～長野市まで3市1町が絡んでくるが、他市町との調整はどうなってくるのか。広域で作ったらどうか。
(高橋委員) 共同で策定することは可能です。
(事務局) オブザーバーとして参画してもらえるように調整しますが、まずは千曲市内の路線について考えていく予定です。

(4) 策定体制、スケジュール（案）について

策定体制、スケジュール（案）について事務局より説明。

<委員からの意見・質問とそれに対する回答>

- ・(坂本委員) スケジュールの中の「住民意向及びニーズ調査と分析」が平成 29 年度 2 月から行っていくとなっているが、交付決定前の着手については補助金対象にはなりませんのでご注意ください。
(事務局) 承知しています。
(柳澤吉委員) 調査を前倒しで実施した件について、今までの型通りの調査だけでは細かい部分に踏み込んでいけません。調査できるところから調査しています。今まで「与える交通」になっていたものを、住民の目的を達成するための交通にするためには、地域の声を吸い上げる必要があります。場合によっては事業者の皆様に詳細な調査をお願いすることがあるかと思いますが、よろしくお願ひします。

(新井委員) 立地適正化計画、中心市街地活性化基本計画、網形成計画がこの千曲市の5年10年先の将来を作っていく計画だと感じている。選択と集中でやっていかないといけない。その中で、市や県など、福祉や観光といった様々な分野からデータを出していかないといけないので、ご協力をお願いします。